

日本史

I 次の文章を読んで、下記の設問(問1～問14)に答えなさい。

6世紀中頃、物部氏と新興の蘇我氏が対立するようになった。587年に大臣蘇我馬子が大連物部守屋を滅ぼし、592年には崇峻天皇を暗殺して政治権力を握った。そして、1天皇が新たに即位し、その甥の厩戸王や蘇我馬子らが協力して国家組織の形成を進めた。豪族たちに国家の官僚としての自覚を求めするための憲法十七条を定め、氏族ではなく個人の才能・功績に対し官位を与える3をつくって人材登用の道を開いた。6世紀末から、奈良盆地南部の飛鳥の地に大王宮がつぎつぎに営まれた。その近辺に王権の諸施設が整えられると、飛鳥の地はしだいに都としての姿を示すようになり、そこで蘇我氏や王族により広められた文化を^(A)飛鳥文化という。

7世紀半ば、蘇我入鹿が厩戸王の子山背大兄王を滅ぼして権力集中をはかったが、中大兄皇子は中臣鎌足らの協力を得て、645年に蘇我蝦夷と蘇我入鹿を滅ぼした。そして、軽皇子が即位して孝徳天皇となり、中大兄皇子を皇太子、中臣鎌足を内臣とする新政権が成立し、大王宮を飛鳥から4に移して政治改革を進めた。646年正月には「改新の詔」が出されるなど、孝徳天皇時代の諸改革は、^(B)大化改新といわれる。中大兄皇子は668年即位して天智天皇となった。

天智天皇が亡くなると、672年に、天智天皇の子大友皇子と、天智天皇の弟大海人皇子との間で皇位継承をめぐる戦いがおき、勝利した大海人皇子が、673年飛鳥浄御原宮で即位して天武天皇となった。天武天皇は、国家体制の充実をはかり、5の鑄造をおこなった。さらに律令・国史の編纂や中国の都城制にならった藤原京の造営を始めたが、それらの完成前に亡くなった。天武天皇の後を継いだ2天皇は諸政策を引き継ぎ、689年に飛鳥浄御原令を施行し、694年には、飛鳥から本格的な宮都藤原京に遷都した。

飛鳥文化に続く、7世紀後半から8世紀初頭にかけての文化を^(C)白鳳文化という。^(D)律令国家が形成される時期の生气ある若々しい文化で、7世紀には^(E)新羅を経由し、8世紀には^(F)遣唐使によって伝えられた唐初期の文化の影響を受けた。

^(G)701年に大宝律令が完成し、律令制度による政治の仕組みもほぼ整った。中央の行政組織には、祭祀をつかさどる神祇官と行政全般を管轄する太政官の二官があり、太政官のもとで^(H)八省が政務を分担した。行政の運営は、有力諸氏から任命された太政大臣・左大臣・右大臣・大納言などの太政官の公卿による合議によって進められた。地方組織としては、全国が畿内・^(I)七道に行政区分され、国・郡・里がおかれて、国司・郡司・里長が任じられた。そのほか、京には左・右京職、難波には撰津職、外交・軍事上の要地である九州北部には6がおかれた。

問1 文中の空欄 **1** **2** に入る天皇名を次の①～⑧の中から一つずつ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 欽明 ② 敏達 ③ 推古 ④ 舒明
⑤ 皇極 ⑥ 持統 ⑦ 文武 ⑧ 元正

問2 文中の空欄 **3** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 氏姓制度 ② 冠位十二階 ③ 八色の姓 ④ 蔭位の制

問3 文中の空欄 **4** に入る地名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 難波 ② 大津 ③ 長岡 ④ 紫香楽

問4 文中の空欄 **5** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 富本銭 ② 和同開珎 ③ 宋銭 ④ 永楽通宝

問5 文中の空欄 **6** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 基肆城 ② 大宰府 ③ 大野城 ④ 鎮西探題

問6 下線部(A)の美術作品として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **7** にマークしなさい。

- ① 飛鳥寺釈迦如来像 ② 法隆寺金堂釈迦三尊像
③ 中宮寺半跏思惟像 ④ 東大寺戒壇堂広目天像

問7 下線部(B)に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **8** にマークしなさい。

- ① 全国的な人民・田地の調査、統一的税制の施行がめざされた。
② 地方行政組織の「評」が各地に設置された。
③ 王権や中大兄皇子の権力が急速に拡大し、中央集権化が進められた。
④ 最初の戸籍である庚午年籍が作成された。

問8 下線部(C)の美術作品として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **9** にマークしなさい。

- ① 薬師寺金堂薬師三尊像 ② 興福寺阿修羅像
③ 高松塚古墳壁画 ④ 法隆寺金堂壁画

問9 下線部(D)における民衆の負担に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **10** にマークしなさい。

- ① 6歳以上の男女に与えられる口分田は、売買することができなかった。
- ② 租は口分田などの収穫から3%程度の稲をおさめるものであった。
- ③ 兵役によって訓練を受け、九州の沿岸を守る防人などになった。
- ④ 調・庸として中央政府におさめる各地の特産品を、雑徭として都まで運ぶ義務があった。

問10 下線部(E)に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **11** にマークしなさい。

- ① 好太王碑の碑文には、騎馬軍団を用いて倭と交戦したことが記されている。
- ② 高句麗の圧迫を受けて勢力を南に広げ、加耶を支配下においた。
- ③ 唐と結んで、百済を滅ぼし、次いで高句麗を滅ぼした。
- ④ 大軍を派遣してきた倭に対し、白村江の戦いで大勝した。

問11 下線部(F)に関する記述として正しいものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **12** にマークしなさい。

- ① 最初に派遣されたのは、小野妹子であった。
- ② 8世紀には、ほぼ5年に1度の割合で派遣された。
- ③ 帰国した吉備真備や玄昉は、聖武天皇に重用されて政界で活躍した。
- ④ 菅原道真是国際的な文化を積極的に取り入れるため、遣唐使の継続を天皇に訴えた。

問12 下線部(G)に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **13** にマークしなさい。

- ① 刑部親王や藤原不比等らによって編纂された。
- ② 律は行政組織・官吏の勤務規定や人民の租税・労役などの規定であり、令は今日の刑法にあたる。
- ③ 「日本」が国号として正式に用いられるようになったのは、この頃である。
- ④ その後にまとめられた養老律令は、大宝律令を大きくかえたものではない。

問13 下線部(H)の名称と主な政務分担の組み合わせとして誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **14** にマークしなさい。

- ① 宮内省 — 宮中の事務 ② 刑部省 — 裁判・刑罰
③ 兵部省 — 軍事・武官の人事 ④ 大蔵省 — 仏事・雅楽・外交

問14 下線部(I)において現在の九州地方にあたるものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **15** にマークしなさい。

- ① 西海道 ② 南海道 ③ 東海道 ④ 東山道

Ⅱ 次の文章を読んで、下記の設問(問1～問15)に答えなさい。

(A)天明の飢饉が始まり、人々の不満が高まるなか、若年寄であった **16** が1784年に江戸城内で旗本に刺殺された。この事件を契機に(B)田沼意次の勢力は急速に衰え、1786年に將軍徳川家治が死亡するとすぐに老中を罷免された。1787年には、主要都市で **17** があいついでおこり、とくに江戸では市中の米屋などが多数襲われた。そのなか、11代將軍徳川家斉の補佐として白河藩主の松平定信が老中に就任し、幕政改革に着手して、様々な政策を打ち出した。このような改革政治は(C)寛政の改革と呼ばれている。松平定信はその後、(D)「尊号一件」と呼ばれる事件の対処をめぐり徳川家斉と対立することになり、1793年に老中の職を辞した。徳川家斉は、松平定信辞任後も將軍にとどまり、1837年に將軍職を徳川家慶にゆずったあとも大御所として実権を握り続けた。

18世紀後半は幕藩体制社会にとって大きな曲がり角であった。村々では一部の有力な百姓が(E)地主手作をおこなっていた。彼らは村々で商品作物生産や流通・金融の中心になり、地域社会を運営する担い手であった。このような有力百姓を **18** と呼ぶ。一方、田畑を失った小百姓は小作人となるか、年季奉公や日用稼ぎに従事し、(F)江戸や近隣の都市部に流出するなど、いっそう貨幣経済に巻き込まれていった。このような状況のもと、治安の乱れも生じたため、幕府は1805年に **19** を設けて犯罪者の取締りに当たさせた。

18世紀半ばは、商品経済の発展により、富を蓄えた裕福な百姓や都市の町人、武家のなかから学問や思想、芸術など、幅広い分野で文化の担い手が数多く現われた時期でもある。この時期の特徴的な学問・思想として、日本古来の道を説く(G)国学や、儒教道德に仏教や神道の教えを加味した(H)心学などが挙げられる。教育では、藩士や庶民のために(I)郷校がつくられることもあった。文学では、(J)洒落本や黄表紙が流行した。また絵画では17世紀末に創始された浮世絵が、この時期に **20** によって錦絵として完成した。

問1 文中の空欄 **16** に入る人物名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 神尾春央 ② 佐野政言 ③ 田沼意知 ④ 寺西封元

問2 文中の空欄 **17** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 世直し一揆 ② 打ちこわし ③ 百姓一揆 ④ 国訴

問3 文中の空欄 **18** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 郡中惣代 ② 豪商 ③ 義民 ④ 豪農

問4 文中の空欄 **19** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 関東取締出役 ② 関東郡代 ③ 火付盗賊改 ④ 遠国奉行

問5 文中の空欄 **20** に入る人物名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 菱川師宣 ② 鈴木春信 ③ 喜多川歌麿 ④ 東洲斎写楽

問6 下線部(A)に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を

21 にマークしなさい。

- ① 数年のあいだ続いた。
② 冷害から始まった。
③ 宝永山噴火も原因の一つであった。
④ 東北地方で被害が著しかった。

問7 下線部(B)の政策として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **22** にマークしなさい。

- ① 運上や冥加などの営業税増収を図るため商人・職人の株仲間を広く公認した。
② 南鐮二朱銀など、はじめて定量の計数銀貨を铸造させた。
③ 印旛沼・手賀沼の大規模な干拓工事など、新田開発を積極的に試みた。
④ 江戸に流入した貧民の帰郷を強制するために人返しの法を發した。

問8 下線部(C)に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を

23 にマークしなさい。

- ① 飢饉に備えて、各地に社倉・義倉をつくらせて米穀を蓄えさせた。
② 両替商を中心とする商人を勘定所御用達として幕府に登用した。
③ 石川島に人足寄場を設け、無宿人を収容して正業に就ける技術指導を試みた。
④ 領主の違いをこえて近隣の村々を組み合わせた寄場組合をつくらせた。

問9 下線部(D)に関する下の文章の空欄 **ア** **イ** に入る語句の組み合わせとして正しいものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **24** にマークしなさい。

「**ア** 天皇が皇位についていない父閑院宮 **イ** 親王に、太上天皇の称号を贈ろうと幕府に打診したが、松平定信の反対で実現しなかった。」

- ① ア 光格 — イ 典仁 ② ア 光格 — イ 熾仁
③ ア 孝明 — イ 典仁 ④ ア 孝明 — イ 熾仁

問10 下線部(E)に関する記述として正しいものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **25** にマークしなさい。

- ① 自作農民から質入れされた田畑を小作農民に貸した。
- ② 年季奉公人として零細農民に田畑を耕作させた。
- ③ 田畑を貸しつけて小作料などを得ていた。
- ④ 商人資本の力を借りて新田を開発した。

問11 下線部(F)に関連して、この時期の都市に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **26** にマークしなさい。

- ① 城下町の町人地中心部では、町内の持家町人が増加し地借や店借・商家奉公人が減少した。
- ② 城下町の場末には出稼ぎなどで農村部から流入してきた人びとが多く住んでいた。
- ③ 町内の裏長屋には棒手振・日用稼ぎなど雑業に従事する貧しい民衆が居住していた。
- ④ 零細な棟割長屋に住む都市民衆は、わずかな貨幣収入で暮らしを支え、飢饉・災害時にはたちまち生活を破壊された。

問12 下線部(G)に関する著作とその著者の組み合わせとして正しいものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **27** にマークしなさい。

- ① 『国意考』 — 塙保己一
- ② 『古事記伝』 — 本居宣長
- ③ 『創学校啓』 — 賀茂真淵
- ④ 『群書類従』 — 荷田春満

問13 下線部(H)の創始者を次の①～④の中から一つ選び、その番号を **28** にマークしなさい。

- ① 中沢道二
- ② 安藤昌益
- ③ 手島堵庵
- ④ 石田梅岩

問14 下線部(I)のうち、大坂町人の出資を受けて設立されたものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **29** にマークしなさい。

- ① 懐徳堂
- ② 閑谷学校
- ③ 明倫館
- ④ 鳴滝塾

問15 下線部(J)の代表的作者を次の①～④の中から一つ選び、その番号を **30** にマークしなさい。

- ① 上田秋成
- ② 山東京伝
- ③ 竹田出雲
- ④ 近松半二

Ⅲ 次の文章を読んで、下記の設問(問1～問14)に答えなさい。

【A】

大正政変を契機とする民衆運動の高揚は、政治思想にも大きな影響を与え、1916(大正5)年、吉野作造が[31]を提唱するなど、政治の民主化を求める国民の声もしだいに強まっていった。同年、第2次大隈重信内閣が総辞職すると、(A)寺内正毅内閣が成立した。

第一次世界大戦が国民を戦争へと動員する総力戦として戦われたため、欧州諸国では労働者の権利の拡張や国民の政治参加を求める声が高まり、日本でも(B)米騒動などをきっかけとして社会運動が勃興した。1912(大正元)年に[32]によって組織された(C)友愛会(のちに大日本労働総同盟友愛会に改称)は、この時期、修養団体から労働組合の全国組織へ急速に発展した。また、吉野作造は1918(大正7)年に黎明会を組織して全国的な啓蒙運動をおこなった。さらに吉野作造の影響を受けた学生たちによって[33]が結成され、しだいに労働・農民運動との関係を深めていった。社会的に差別されていた女性の解放をめざす運動は、1911(明治44)年に[34]らによって結成された文学者団体の青鞥社に始まり、1920(大正9)年に設立された新婦人協会は、参政権の要求など女性の地位を高める運動を進めた。

【B】

1935(昭和10)年以降、中国では関東軍によって、(D)華北を国民政府の統治から切り離して支配しようとする華北分離工作が公然と進められた。同年、[35]の支援のもとに国民政府は、地域的な通貨の混在状態の解消をはかる幣制改革を実施して、中国国内の経済的統一を進めた。これをみて関東軍は華北に傀儡政権を樹立して分離工作を強め、翌1936(昭和11)年には日本政府も華北分離を国策として決定した。これに対し、中国国民のあいだでは抗日救国運動が高まり、同年12月の[36]をきっかけに、国民政府は共産党攻撃を中止し、内戦を終結させて、日本への本格的な抗戦を決意した。

二・二六事件後に組閣された[37]内閣の大軍備拡張予算をきっかけに、財政は軍事支出を中心に急速に膨張し、軍需物資の輸入の急増は国際収支の危機をまねいた。日中戦争が始まると、[38]内閣はさらに巨額の軍事予算を編成した。1938(昭和13)年4月には(E)国家総動員法を制定した。それにより政府は議会の承認なしに、戦争遂行に必要な物資や労働力を動員する権限を与えられ、(F)国民生活を全面的統制下においた。そして、(G)国体論にもとづく思想統制、社会主義・自由主義の思想に対する弾圧がいちだんときびしくなった。

問1 文中の空欄 **31** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
 ① 民権主義 ② 民族主義 ③ 民本主義 ④ 民生主義

問2 文中の空欄 **32** に入る人物名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
 ① 杉山元治郎 ② 山川均 ③ 賀川豊彦 ④ 鈴木文治

問3 文中の空欄 **33** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
 ① 東大新人会 ② 全国水平社 ③ 白馬会 ④ 日本社会主義同盟

問4 文中の空欄 **34** に入る人物名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
 ① 津田梅子 ② 市川房枝 ③ 樋口一葉 ④ 平塚らいてう

問5 文中の空欄 **35** に入る国名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
 ① フランス ② アメリカ ③ ドイツ ④ イギリス

問6 文中の空欄 **36** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
 ① 南京事件 ② 西安事件 ③ 盧溝橋事件 ④ 通州事件

問7 文中の空欄 **37** **38** に入る人物名を次の①～⑧の中から一つずつ選び、その番号をマークしなさい。
 ① 広田弘毅 ② 林銑十郎 ③ 斎藤実 ④ 岡田啓介
 ⑤ 東条英機 ⑥ 平沼騏一郎 ⑦ 近衛文麿 ⑧ 米内光政

問8 下線部(A)に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **39** にマークしなさい。
 ① 欧米にならって、金輸出解禁を実施した。
 ② シベリア出兵を決定した。
 ③ 石井・ランシング協定を締結した。
 ④ 外交政策の統一をはかるために、臨時外交調査委員会を設置した。

問9 下線部(B)に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **40** にマークしなさい。

- ① きっかけは、富山県の漁村の主婦たちが蜂起したことであった。
- ② ロシア革命を当て込んだ米の投機的買占めが原因であった。
- ③ 政府は軍隊を出動させて鎮圧に当たった。
- ④ 内閣は責任を追及する世論の前に、総辞職した。

問10 下線部(C)に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **41** にマークしなさい。

- ① 労働者の地位向上や福祉の増進を目指した。
- ② 労働者と資本家の融和を図る労資協調をとらえた。
- ③ 被差別部落の住民に対する差別を撤廃しようとした。
- ④ 第1回メーデーを主催した。

問11 下線部(D)に該当しない省を次の①～④の中から一つ選び、その番号を **42** にマークしなさい。

- ① 綏遠 ② チャハル ③ 山東 ④ 広東

問12 下線部(E)と同時に制定された法律を次の①～④の中から一つ選び、その番号を **43** にマークしなさい。

- ① 臨時資金調整法 ② 輸出入品等臨時措置法
- ③ 電力国家管理法 ④ 食糧管理法

問13 下線部(F)に関する政策として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **44** にマークしなさい。

- ① 金融緊急措置令 ② 価格等統制令
- ③ 米の配給制 ④ 七・七禁令

問14 下線部(G)について、1930年代に弾圧の対象とならなかった人物を次の①～④の中から一つ選び、その番号を **45** にマークしなさい。

- ① 滝川幸辰 ② 大内兵衛 ③ 矢内原忠雄 ④ 保田与重郎